

令和4年(2022年) 11月2日(水) 13995号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: <https://homenikkankinzoku.jp/>

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は3万円引き下げの117万円

10月の確定建値平均は117万8,900円

JX金属は1日、電気銅建値を3万円引き下げの117万円にすると発表、同日より実施した。10月の確定建値平均は117万8,900円。1日に入電した直近のLME銅相場前場売値が7,525.00ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは149.77円。この値で換算した採算価格は、112万7,000円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万3,000円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

6月...	1270(1) 1340(7) 1360(9) 1330(13) 1290(15) 1260(17)	
	1270(22) 1180(24)	平均1270.0
7月...	1170(1) 1130(5) 1080(7) 1100(11) 1050(13) 1070(19)	
	1050(22) 1080(27)	平均1085.5
8月...	1110(1) 1090(3) 1110(8) 1140(12) 1110(16) 1140(19)	
	1160(23) 1170(26)	平均1129.5
9月...	1140(1) 1120(5) 1160(7) 1190(9) 1210(13) 1180(15)	
	1170(21) 1130(26)	平均1158.5
10月...	1150(3) 1170(5) 1190(17) 1170(20) 1190(24) 1200(27)	
		平均1178.9
11月...	1170(1)	平均1170.0



黄銅削粉買値は30円引き下げの843円

関西の黄銅棒大手メーカー日本仲銅は1日、黄銅削粉買値を30円引き下げの843円と発表した。
 今月1回目の改定。



亜鉛建値は3万円引き下げの45万7,000円

10月の確定建値平均は49万0,200円

三井金属鉱業は1日、電気亜鉛建値を3万0,000円引き下げの45万7,000円にすると発表、同日より実施した。10月の確定建値平均は49万200円。

1日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,755.00ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは149.77円。

この値で換算した採算価格は、41万2,600円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万4,400円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

6月...	562(1) 565(7) 562(10) 532(15) 526(20)	
		平均543.6
7月...	484(1) 466(6) 484(11) 469(14) 472(20)	
		平均474.3
8月...	508(1) 511(4) 532(9) 562(17) 544(22)	
	559(26)	平均537.0

9月...	547(1) 502(6) 505(12) 517(15) 493(21)	
	463(27)	平均502.3
10月...	490(3) 505(6) 481(12) 493(17) 487(20)	
		平均490.2
11月...	457(1)	平均457.0

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 柳 一 根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667



鉛建値は6,000円引き上げの35万4,000円 10月の確定建値平均は35万7,000円

三菱マテリアルは1日、電気鉛建値を6,000円引き上げの35万4,000円にすると発表、同日より実施した。10月の確定建値平均は35万7,000円。

1日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は1,966.00ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは149.77円。

この値で換算した採算価格は、29万4,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万9,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

6月…	342(1) 357(8) 336(16)	平均343.1
7月…	324(1) 333(8) 330(14) 336(25)	平均330.6
8月…	336(1) 345(8) 339(24)	平均340.7
9月…	336(1) 339(8) 342(14) 318(26)	平均333.9
10月…	336(3) 360(7) 372(17) 348(26)	平均357.0
11月…	354(1)	平均354.0

日刊金属

外電配信料
(税込)

6ヵ月: 46,200円

12ヵ月: 92,400円



錫建値は100円引き下げ 4,100円

10月の確定平均価格は4,380円

三菱マテリアルは1日、高純度錫地金(99.99%=フォーナイン)の相対価格を100円引き下げの4,100円にすると発表、同日より適用した。10月の確定平均価格は4,380円。

直近6か月の価格推移は次の通り。(円/キロ、カッコ内は平均)

2022年

6月…	5,900(1) 6,300(8) 6,000(14) 5,800(20) 5,200(24)	平均5,810.0
7月…	5,100(1) 4,900(14)	平均4,990.0
8月…	4,800(1)	平均4,800.0



インジウムの11月建値は

大口が1,000円引き下げの4万円

小口は2,000円引き下げの4万3,000円

DOWAエレクトロニクス

DOWAエレクトロニクスは11月1日出荷分より、インジウム4N(ITOグレード)の建値を、大口が1,000円引き下げの4万円、小口を2,000円引き下げの4万3,000円とした。

日刊金属 既刊収録サイト



<https://nikkankinzoku.co.jp/>



2022年10月の山元建値平均

金が138.50円高、銀が5,510円高

金は7,906.95円/g 銀は9万3,470円/kg

2022年10月の金銀山元建値平均価格は、10月の営業日が金山元20日、銀山元20日となり金が前月より138.50円高の7,906.95円、銀は前月より5,510円高の9万3,470円となった。小売の平均価格は、金が前月より138.70円高の8,711.30、銀が前月より4,730円高の10万3,060円。直近6か月の山元建値平均推移は次の通り。(金は1g当たり、銀は1kg当たり)

2022年

□ 5月	金: 7,658.05円	銀: 9万1,830円
□ 6月	金: 7,938.72円	銀: 9万4,420円
□ 7月	金: 7,669.90円	銀: 8万5,720円
□ 8月	金: 7,690.19円	銀: 8万6,910円
□ 9月	金: 7,768.45円	銀: 8万7,960円
□ 10月	金: 7,906.95円	銀: 9万3,470円

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: nikin202211

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OGHITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

鉱工業生産・出荷9月

4か月ぶり前月比マイナス

「緩やかな持ち直し」は据え置き

経済産業省

経済産業省がこのほど発表した2022年9月の鉱工業生産・出荷・在庫動向によると、生産指数(2015年=100、季節調整済み)は98.6、前月比1.6%マイナスと、4か月ぶりの低下となった。

6月から上昇が続いていた反動などを受け、自動車工業を中心に多くの業種が低下。基調判断は「緩やかな持ち直しの動き」で据え置いた。

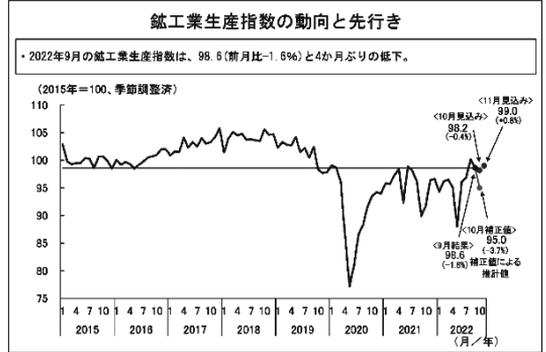
6月に中国でのロックダウンの解除などを受けて上昇に転じ、7月と8月は部材供給不足の影響が緩和したことなどから上昇していた。

業種別では、全体15業種のうち11業種が前月比低下、4業種が上昇した。低下寄与度の最も大きかった自動車工業は、駆動伝導・操縦装置部品やシャシー・車体部品などが主な低下要因。これまでの上昇の反動などを受けて低下したとみられる。

出荷は、季節調整済指数95.2、前月比2.4%マイナスと、こちらも4か月ぶりに低下した。全体15業種のうち9業種が低下、6業種が上昇した。生産同様、これまでの上昇の反動などを受け、自動車工業を中心に多くの業種が低下したことから全体として低下した。

低下寄与の最も大きかった自動車工業は、駆動伝導・操縦装置部品や普通トラックなどが主な低下要因。駆動伝導・操縦装置部品は生産と同様に、また普通トラックは海外向けの減少などを受けて低下したものとみられる。

次に低下寄与の大きかった石油・石炭製品工業は、



鉱工業生産指数の動向と先行き

ガソリンや軽油などが主な低下要因。ガソリンは設備の定期修理や不具合などから、また軽油は設備の不具合や輸出減少などを受けて低下したとみられる。

財別出荷指数は、生産財が前月比1.8%の低下、資本財(輸送機械除く)は同3.6%低下、非耐久消費財2.0%低下、建設財3.8%低下、耐久消費財0.5%低下と、すべて低下した。

先行きは、企業の生産計画では10月は低下、11月は上昇となっており、ならしてみると緩やかな持ち直しの動きが続いているとみられる。引き続き、新型コロナや部材供給不足、物価上昇の影響などについて注視が必要としている。

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

www.kimura-metal.co.jp

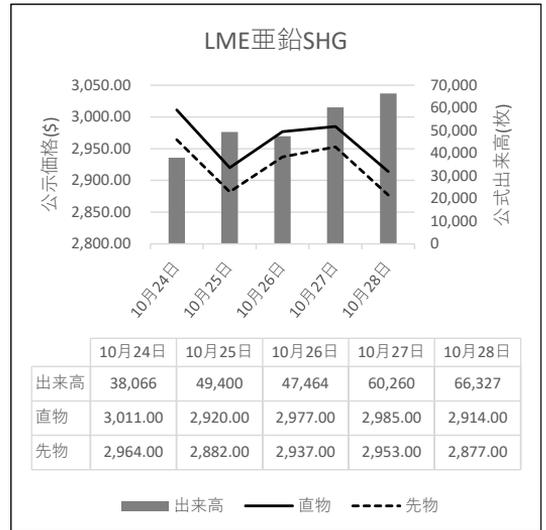
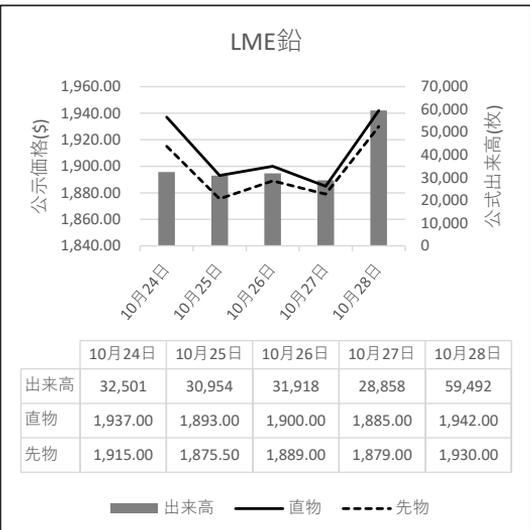
QRコード

大阪市大正区

木村金属株式会社

06-6552-7840

LME公式値週間推移 10月24日~10月28日(現地)



故銅市況

1日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,663.50ドルより138.50ドル安の7,525.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,619.00ドルより97.00ドル安の7,522.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,610.00ドルより168.00ドル安の7,442.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,550.00ドルより100.00ドル安の7,450.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の12月限は、前営業日の342.90セントより5.40セント安の337.50セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の12月限は、前営業日の6万3,470元より1,100元安の6万2,370元。

1日の東京為替市場TTSレートは、前日の149.26円より0.51円の円安ドル高、1ドル=149.77円。1日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,525.00ドル。この値と1日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の118万1,000円より1万6,000円安の116万5,000円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(11月1日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1014~1019、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは979~984、並銅は944~954、込銅（高品位=約97%）は934、セバは665~670。コーベルは要り用筋で606、それ以外は591ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋616、それ以外586~596どころの値頃。並青銅鋳物削粉は826~831どころ。

小口市相中相場（1トン前後）では、ピカ線が994~1014、上銅新くずが959~979、普通上銅が934~954、2号銅線が926~946、並銅が924~944、込銅（94-97%）が872、込銅（90-93%）が874、下銅が423~473、セバが630~665、コーベルが546~591、黄銅棒材が541~586、黄銅削粉が536~581、黄銅ラジが501~509、交叉ラジが544~601、黄銅鋳物が531~538、送りが317~336、上青銅鋳物が823~843、並青銅鋳物が803~818、上青銅鋳物削粉が818~838、並青銅鋳物削粉が793~813どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (10月後半)

2S=225円~245円、63S=209円~260円、アルミホイール(1P)=126円~240円、ビス付サッシ=97円~106円、エンジンコロ=110円~118円、込合金(機械鋳物)=103円~111円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

関西地区 (10月後半)

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=154円~158円、機械鋳物=106円~109円、ダライ粉=85円~88円、ビス付サッシ=83円~118円、缶プレス=83円~88円。

この日、電気銅建値は117万円に引き下げられた。

為替動向

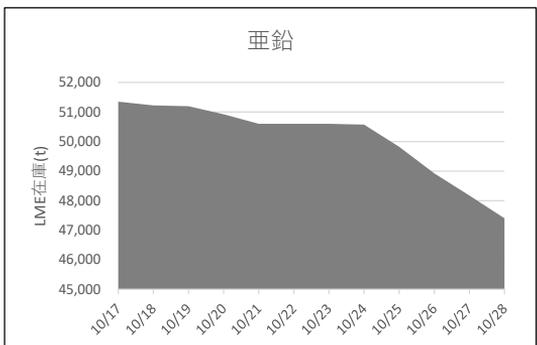
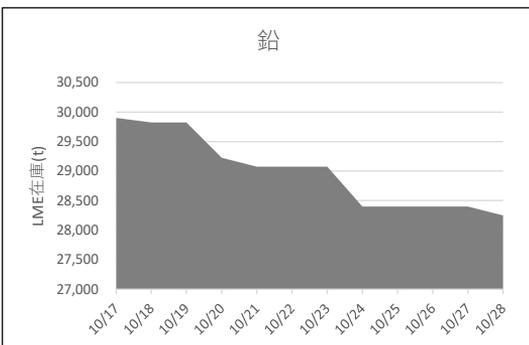
10月31日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前週末と比べ0.0060ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=0.9880ドル~1.9890ドルで推移した。この日、EU統計局が発表したユーロ圏の10月将消費者物価指数(HICP)が前年の同月と比べ10.7%上昇した。前月の9.9%の伸びから加速、統計がある1997年以降の過去最高を更新。市場予想の10.2%も上回った。

10月31日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。前週末と比べ1.30円の円安ドル高、1ドル=148.70円~148.80円で取引を終えた。この日、米国の長期金利は一時、4.11%に上昇。インフレの高止まりがFRBの金融引き締めを長期化させるとの観測から幅広い通貨に対しドルが買われ対円にも波及した。2日に結果発表を控えているFOMCでは4回連続で0.75%の利上げが決定される見通しで、12月以降もパウエル議長が利上げペースの減速に言及したものの市場では懐疑的な見方も根強い。

1日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.66円の円安ドル高、1ドル=148.66円~148.68円で推移した。インフレの高止まりを背景にFRBの積極的な利上げ継続観測が根強く米国の金利先高観から主要通貨に対するドル買いが広がった。

円は対ユーロではほぼ横ばい。同じく0.01円の円安ドル高、1ユーロ=146.95円~146.99円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 10月17日~10月28日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は7,522.00ドル
 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場は下落
 LME非鉄相場は総じて軟調 アルミ直物終値は2,216.75ドル



1日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、10月29日入電の7,663.50ドルより138.50ドル安の7,525.00ドル。2営業日の続落で3.24%安。この週1.81%の下落。10月は月間で1.60%の下落。3か月物の前場売値は、10月29日入電の7,610.00ドルより168.00ドル安の7,442.00ドル。2営業日の続落で3.44%安。この週2.21%の下落。10月は月間で1.31%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地10月28日の11万9,375トンより6,250トン減の11万3,125トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、11月限が、10月29日入電の346.60セントより5.25セント安の341.35セント。3営業日の続落で5.95%安。この週1.51%の下落。10月は月間で0.83%の下落。中心限月に当たる12月限は、10月29日入電の342.90セントより5.10セント安の337.80セント。3営業日の続落で5.43%安。この週1.49%の下落。10月は月間で1.52%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、11月限が、10月29日入電の6万4,280元より750元安の6万3,530元。2営業日の続落で1.27%安。この週1.17%の下落。10月は月間で4.03%の上伸。中心限月に当たる12月限は、10月29日入電の6万3,470元より1,100元安の6万2,370元。下落して1.73%安。この週1.73%の下落。10月は月間で3.35%の上伸。

錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、10月29日入電の1万8,300.00ドルより600.00ドル安の1万7,700.00ドル。2営業日の続落で5.73%安。この週3.28%の下落。10月は月間で14.70%の下落。3か月物の前場売値は、10月29日入電の1万8,300.00ドルより600.00ドル安の1万7,700.00ドル。3営業日の続落で5.09%安。この週3.28%の下落。10月は月間で14.70%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地10月28日の4,450トンより90トン減の4,360トン。

鉛は続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、10月29日入電の1,942.00ドルより24.00ドル高の1,966.00ドル。2営業日の続伸で4.30%高。この週1.24%の上伸。10月は月間で4.08%の上伸。3か月物の前場売値は、10月29日入電の1,930.00ドルより29.00ドル高の1,959.00ドル。2営業日の続伸で4.26%高。この週1.50%の上伸。10月は月間で3.82%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地10月28日の2万8,250トンより625トン減の2万7,625トン。

亜鉛は続落 2営業日で約8%安

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、10月29日入電の2,914.00ドルより159.00ドル安の2,755.00ドル。2営業日の続落で7.71%安。この週5.46%の下落。10月は月間で7.74%の下落。3か月物の前場売値は、10月29日入電の2,877.00ドルより163.00ドル安の2,714.00ドル。2営業日の続落で8.09%安。この週5.67%の下落。10月は月間で8.17%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地10月28日の4万7,400トンより1,875トン減の4万5,525トン。

アルミも続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、10月29日入電の2,226.00ドルより29.00ドル安の2,197.00ドル。2営業日の続落で4.35%安。この週1.30%の下落。10月は月間で0.78%の上伸。3か月物の前場売値は、10月29日入電の2,236.00ドルより29.00ドル安の2,207.00ドル。2営業日の続落で4.13%安。この週1.30%の下落。10月は月間で0.46%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地10月28日の58万7,425トンより1万1,200トン減の58万6,225トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、10月29日入電より横ばいの1,600.00ドル。この週横ばい。10月は月間で9.09%の下落。3か月物の前場売値は、10月29日入電より横ばいの1,600.00ドル。この週横ばい。10月は月間で9.09%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、10月29日入電より横ばいの2,389.00ドル。この週横ばい。10月は月間で3.47%の下落。3か月物の前場売値は、10月29日入電より横ばいの2,400.00ドル。この週横ばい。10月は月間で3.81%の下落。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、10月29日入電の2万2,255.00ドルより505.00ドル安の2万1,750.00ドル。反落して2.27%安。この週2.27%の下落。10月は月間で2.42%の下落。3か月物の前場売値は、10月29日入電の2万2,400.00ドルより550.00ドル安の2万1,850.00ドル。反落して2.46%安。この週2.46%の下落。10月は月間で2.24%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地10月28日の5万2,884トンより750トン減の5万2,134トン。

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



LME公示価格(US\$)／10月31日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,525.00	17,700.00	1,966.00	2,755.00	2,197.00	1,600.00	2,389.00	21,750.00
	前営業日比	▲ 138.50	▲ 600.00	24.00	▲ 159.00	▲ 29.00	0.00	0.00	▲ 505.00
先物	公示価格	7,442.00	17,700.00	1,959.00	2,714.00	2,207.00	1,600.00	2,400.00	21,850.00
	前営業日比	▲ 168.00	▲ 600.00	29.00	▲ 163.00	▲ 29.00	0.00	0.00	▲ 550.00

海外非鉄金属相場

(11月1日 入電・現地 10月31日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 11月限, 12月限, 1月限, 2月限, 3月限, 前日比, 出来高.

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1915.0 (▲ 35.0), 1920.8 (9.3).

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1639.00 (▲ 9.05), 12000 - 13000, 3.75 - 4.05, 1.60 - 1.70, 240 - 280, 7.00 - 8.25, 9.00 - 11.00, 43.00 - 47.00, 24.75 - 26.00, 3500 - 3800, 320.0 - 350.0, 110 - 118.

Table with columns: (31日), (1日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.7280, 3.7600, 4.7323.

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 113,125 ▲ 6,250, 4,360 ▲ 90, 27,625 ▲ 625, 45,525 ▲ 1,875, 586,225 ▲ 1,200, 2,120 -, 3,680 ▲ 20, 52,134 ▲ 750.

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 63,440 ▲ 26,126, 178,485 ▲ 6,142, 44,422 ▲ 13,319, 53,693 ▲ 2,089, 3,557 ▲ 377.

Table with columns: 先物気配. Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 7,523.0 - 7,524.0, 17,650.0 - 17,785.0, 1,966.5 - 1,968.5, 2,683.5 - 2,688.5, 2,219.5 - 2,222.0.

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Rows: 11月限, 12月限, 前日比, 出来高. Values: 63530, 17960, 23490, 15195, 185250, 62370, 17805, 23075, 15215, 182030, ▲ 750, ▲ 450, ▲ 695, 130, ▲ 2260, 46596, 47792, 39020, 6658, 17675.

※1日のKLITMIは取引がありません。

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の円・元レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 7525, 17700, 1966, 2755, 2197, 21750, 341, 63530, 17960, 23490, 15195.

非鉄金属製品相場

(11月1日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◆1480	◆1425	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◆1530	◆1475	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	◆1610	◆1625	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	◆1610	◆1625	鉛板1.5ミリ	582	582	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	◆1520	◆1535	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	◆1390	◆1395	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◆1445	◆1440	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm 30.5~32.4
銅線0.9ミリ	◆1470	◆1455	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq 83.8~89.1
銅帯6×50	◆1400	◆1395	〃 大板1ミリ	740	765	14sq 207~220
銅平角線	◆1670	◆1625	〃 5052板	795	815	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◆1220	◆1225	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38 1580~1679
〃 0.3ミリ	◆1250	◆1255	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60 2430~2583
黄銅大板2×1×2	◆1370	◆1405	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100 4082~4340
黄銅管	◆1700	◆1705	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38 2566~2723
復水器用黄銅管	◆1670	◆1675	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60 3572~3791
黄銅棒快削25ミリ	◆990	◆1020	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	CVV (関西-関東)
六角棒	◆1020	◆1050	貴金属(一般小口向け)			3C×2 125-128
四角棒	◆1050	◆1080	白金(グラム)		◆4967	4C×2 168-172
鍛造用	◆1030	◆1060	パラジウム(グラム)		◆10037	6C×2 237-243
ネーパル	◆1130	◆1160	金(グラム)		◆8635	7C×2 271-278
高力	◆1130	◆1160	銀(キログラム)		◎102850	合金鉄 9月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◆1395	◆1405	レアメタル輸入価格	9月通関 (CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有 249
黄銅平角線ロール仕上	◆1595	◆1615	金属ケイ素(99.99%未満)	429		〃 その他 344.8
黄銅条1.5×100	◆1215	◆1240	モリブデン酸化物	3805		フェロシリコン55%以上 342
リン青銅板一般用1.0ミリ	2580	2770	タンタル	64059		フェロクロム4%以上炭素含有 279.6
〃 バネ用0.3ミリ	2810	3010	マグネシウム	497		フェロモリブデン純分60%以上 3529
リン青銅棒25ミリ	2750	2960	コバルト	9043		フェロバナジウム 3777
リン青銅線3ミリ	3050	3260	インジウム	28739		フェロニッケル33%未満 758.4
洋白板一般用1.0ミリ	3670	3820				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3830	3990				

減摩合金	11月1日改定	銅合金地金	10月3日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	3895	BC 1種	1215
2種	3810	2種	1535
3種	3710	3種	1615
4種	3280	6種	1295
5種	3095	7種	1425
7種	1255	YBSC 3種	1095
8種	1140	LBC 3種	1560
9種	980	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1170(1) 金 7,832(1)
 () 実施日 電気鉛 354(1) 銀 93,590(1)
 電気亜鉛 457(1) 錫(99.99%) 4,100(1)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (11月1日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 40,000 ~ 43,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込			高値	安値	高値	安値	
1号銅線	◆1050	◆1047	電気銅	◎1142	◎1137	◎1144	◎1139
2号銅線	◆1008	—	電気亜鉛	◆435	◆429	◆435	◆429
上銅(新切)	◆1021	◆1015	蒸留亜鉛	◆423	◆417	◆423	◆417
雑ナゲット	◆879	◆877	再生ダイカスト亜鉛2種	◆348	◆342	◆348	◆342
並銅	◆963	◆945	再生亜鉛(98%)	◆299	◆293	◆299	◆293
下銅	◆944	◆917	電気鉛	◎335	◎332	◎335	◎332
銅削粉	◆938	◆920	再生鉛1号	◎313	◎303	◎312	◎307
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	◎319	◎315	◎317	◎313
新切黄銅セバ	◆778	◆784	錫1号	2950	2900	2950	2900
コーベル	◆746	◆742	アンチモン	2000	1950	2000	1950
黄銅棒地	◆744	◆730	ニッケル(メッキ用)	3400	3350	3400	3350
黄銅削粉	◆738	◆726	コバルト	9300	9000	9300	9000
並黄銅	◆655	◆619	セレニウム	3600	3400	3600	3400
黄銅ラジエター	◆577	◆560	ビスマス	1500	1400	1500	1400
交叉ラジエター	◆603	◆570	カドミウム	600	550	600	550
黄銅鑄物	◆660	—	マグネシウム合金	525	505	525	505
山送り(55%)	390	—	アルミ地金99.70%	◎374	◎370	◎376	◎372
上青銅鑄物	◆805	—	アルミ二次地金99%	310	305	310	305
並青銅鑄物	◆803	◆792	〃 90%	288	283	288	283
上青銅鑄物削粉	◆798	—	アルミ二次合金ADC12	407	402	410	405
並青銅鑄物削粉	◆788	◆777	鑄物用C2BS	432	427	434	429
新切リン青銅(仲間)	—	◆1037	青銅合金地金3種	◆1560	◆1550	◆1605	◆1595
〃 (鑄物)	◆919	—	〃 6種	◆1260	◆1250	◆1305	◆1295
リン青銅削粉	◆837	◆830	ハンダ錫60%	2610	2570	2630	2600
新切洋白(電子材)	◆849	◆837	〃 50%	2265	2215	2285	2255
新切亜鉛	◆231	◆231	〃 40%	1990	1930	1945	1915
ダイカストくず	◆196	◆196	減摩合金2種	3795	3765	3800	3770
亜鉛ドロス	◆174	◆185	〃 4種	3250	3225	3255	3225
上鉛	◎145	◎143	〃 7種	1185	1135	1185	1135
電池素鉛ケース込	25	25	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		80	75
活字鉛	◎130	◎127		〃 グライ粉		65	60
新切アルミ1級	247	249		高耐食ステンレスSUS316		240	240
新切サッシ1級	247	247		耐熱ステンレスSUS310		415	415
新切合金1級	232	227		13クローム 新切		23	24
機械鑄物1級	165	172		ハイス 9種		265	265
ビス付サッシP	200	197					
合金削粉P	110	115					
込ガラP	105	107					
カン・バラ	173	169					



非鉄金属材料相場面

PW: nikkin202211